

全国大学書写書道教育学会 第40回(信州)大会 開催要項 (第二次案内)

第40回記念大会を下記の要領で開催します。多数のご出席をお待ちしております。

1. 主 催 全国大学書写書道教育学会
2. 後 援 長野県教育委員会 長野市教育委員会
長野県書写書道教育研究会 長野県高等学校書道教育研究会
3. 開催大学 信州大学
4. 期 日 令和7 (2025) 年9月13日 (土)
5. 会 場 信州大学 長野(教育)キャンパス (信州大学教育学部) 〒380-0871 長野市西長野6-1-10
6. 参加費 3,000円(※大学院生は、2,000円) 当日受付でお支払いください。
7. 参加申込

出席者を予め把握しておきたいと思います。下記フォームより事前申し込みをお願いします。

また、所属と氏名を書いた名札を名札ケース (各自ご用意ください) に入れてお持ちください。



左のQRコードよりお申し込みください。 <https://forms.gle/Bb9dQT9h6TV2enpQQ9>

必ず事前のお申し込み (9月1日 (月) 12:00 まで) をお願いいたします。

入力された情報は本大会の運営にのみ使用いたします。

フォームのお申込みが難しい場合、開催大学までメールもしくは FAX・はがきにて次の情報をお送りください。

・参加ご希望の旨、ご氏名、ご所属、参加学会名、三学会合同懇親会出欠、メールアドレス、連絡がとれる電話番号。

8. 発表要旨集の事前ダウンロード (略)

9. 日 程 (予定)

9:00~9:25 中校舎 (M館〈管理校舎〉) 前

9:30~12:30 ◆研究発表《自由研究》

【第1分科会】 (会場 図書館2階大講義室)

司会 樋口 咲子 (千葉大学)

9:30~9:35 発表と質疑等の案内

9:35~10:05 [1-1]

田邊古邨の用筆法と西洋芸術との関わりについて

一日仏文化交流を糸口として書道教育を考えるー

茨城県立茎崎高等学校 檜作 直美

10:15~10:45 [1-2]

中華人民共和国高等学校の検定済教科書『美術鑑賞』及び『中国書画』に関する研究

東京学芸大学教職大学院 杜 怡策

司会 齋木 久美 (茨城大学)

10:55~11:25 [1-3]

高等学校国語科「言語文化」における文字文化の視点を取り入れた授業実践

横浜国立大学教職大学院 加藤 万丈

11:35~12:05 [1-4]

高等学校国語科における書写に関するコンピテンシー育成に関する研究

和歌山県立きのくに青雲高等学校定時制課程 福田 修巳

12:15～12:45 [1-5]

左手書字における筆記具の傾き等の特性

—書字・描画動作の分析を中心とした広範囲調査より—

上越教育大学 押木 秀樹
安曇野市立堀金小学校 小林 有香
株式会社ワコム 土田 洋一
株式会社ワコム 堀江 利彦
信州大学 小林 比出代

【第2分科会】（会場 N101 教室）

司会 加藤 泰弘（東京学芸大学）

9:30～9:35 発表と質疑等の案内

9:35～10:05 [2-1]

高等学校芸術科書道における漢字の書の創作についての実践的研究

—書の「一回性」に着目して—

東京学芸大学教職大学院 神田 めぐみ

10:15～10:45 [2-2]

高等学校芸術科書道におけるメタ認知の育成を意識した ICT の活用についての研究

東京学芸大学教職大学院 巻山 墨偉

10:55～11:25 [2-3]

芸術科書道における「見方・考え方」と学習内容の構造化

愛知県立愛知商業高等学校 加藤 眞太郎

11:35～12:05 [2-4]

芸術科書道における用具・用材を選択することの教育的意義

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科・九州女子大学 三浦 拓眞
横浜国立大学 青山 浩之

【第3分科会】（会場 N201 教室）

司会 司会 廣瀬 裕之（武蔵野大学）

9:30～9:35 発表と質疑等の案内

9:35～10:05 [3-1]

ジグソー法を活用した書写の「点画の書き方」のワークショップ報告

—「身体知」の考え方を基に—

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科（博士課程） 川原 名見
東京学芸大学 犬塚 美輪

10:15～10:45 [3-2]

教職課程における地域連携のあり方と意義について—「兵庫モデル」構築を目指した実践研究をとおして—

神戸学院大学 小寄 麻由
神戸松蔭大学 丸山 果織

10:55～11:25 [3-3]

ICT と小学校国語科書写の課題・手書きの価値を媒介する ICT の役割

帝京大学 福井 淳哉
川村学園女子大学 河島 由弥

11:35～12:05 [3-4]

小学生向け漢字辞典における成り立ち説明の異同と漢字学習のあり方について

—小学校第3学年配当漢字を中心として—

都留文科大学 津村 幸恵

12:45～13:40 休憩

13:10～13:35 研究交流会（会場 N101 教室）

13:40～14:30 ◆総会（会場 図書館2階大講義室）

14:30～16:30◆ラウンドテーブル（会場 図書館2階大講義室）

ラウンドテーブルテーマ 手書き文字と書写書道教育の展望

全体進行 青山浩之（横浜国立大学）

基調提案 押木秀樹（上越教育大学） 青山浩之（横浜国立大学） 松本仁志（広島大学）

テーブル1 「運筆指導～身体性と動作性～」

司会：清水文博（山梨大学） 本田容子（鎌倉女子大学）

テーブル2 「文字文化～文字の文化と文字を書く文化～」

司会：平田光彦（武庫川女子大学） 柳田さやか（島根大学）

テーブル3 「育成すべき資質・能力～これからの”書くこと”のために」

司会：杉山勇人（鎌倉女子大学短期大学部） 草津祐介（東京学芸大学）

16:30 閉会

閉会の言葉 廣瀬裕之（武蔵野大学）

10. ラウンドテーブル

ラウンドテーブルテーマ：手書き文字と書写書道教育の展望

※詳細は別紙のラウンドテーブル案内をご確認ください。

11. 学会誌への論文投稿

大会における口頭発表等を論文として学会誌『書写書道教育研究』に掲載することを希望する場合は、当学会ホームページ(<http://www.jacse.org/>)掲載の執筆要領によって投稿してください。

原稿の締め切りは、**11月1日(土)【厳守】**です。なお、学会誌掲載の可否は査読によって決定されます。

12. 「学会賞」「学会功労賞」「学会奨励賞」の贈呈について

書写書道教育に関する優れた業績に対し、該当者がある場合に、「学会賞」「学会功労賞」「学会奨励賞」を贈ります。

13. 研究交流会

日時：令和7年9月13日(土) 13:10～13:35

14. 懇親会（三学会合同）

日時：9月13日(土) 18:00～（予定）

場所：THE SAIHOKUKAN HOTEL（長野ホテル犀北館）

〒380-0838 長野県長野市県町528-1 Tel (026)235-3333（代表）

会費：7,000円

※会場となるホテルは、信州大学教育学部から500m(徒歩10分弱)ほどの場所にあります。

希望者は、往路「教育学部→ホテル」、復路「ホテル→JR長野駅」のマイクロバス利用が可能です(無料)。

(略)

○大会会場への交通・宿泊について

・大会会場への交通について

信州大学 長野（教育）キャンパス（長野市西長野 6-10）

◎信州大学 長野（教育）キャンパスへのアクセス



①JR 長野駅善光寺口 1 番のりばで、アルピコバス

「善光寺大門行（びんずる号）」「善光寺経由宇木行」「善光寺・西条経由若槻東条行」「善光寺・若槻団地経由若槻東条行」のいずれかに乗車（10 分）、バス停「花の小路」下車。（徒歩 7 分）

②JR 長野駅善光寺口 4 番のりばで中心市街地循環バス『ぐるりん号』に乗車（15 分）、バス停「信大教育学部前」下車。（徒歩 2 分）

③JR 長野駅善光寺口 7 番のりばで、アルピコバス

「県道経由戸隠中社行」「鬼無里行」「西裾花台団地行」のいずれかに乗車（10 分）、バス停「信大教育学部前」下車。（徒歩 2 分）

◎主要ターミナルからのアクセス



◎構内マップ

